

総合工学委員会・機械工学委員会合同
計算科学シミュレーションと工学設計分科会
計算力学小委員会（第24期・第5回）
議事録

日時：令和二年5月21日（木）10：00～12：00

会場：遠隔会議（主催会場：計算力学小委員会越塚幹事自宅）

出席者（敬称略）：

大島まり、吉村忍、萩原一郎、矢川元基、岡田裕、土谷隆、寺田賢二郎、
平野徹、古田一雄、越塚誠一

欠席者（敬称略）：

海保真行、西村直志

オブザーバ出席者（敬称略）

高木周、松本敏郎、横野泰之

配布資料

- 資料1 計算力学小委員会名簿
- 資料2 前回議事録
- 資料3 第9回計算力学シンポジウムポスター
- 資料4 第10回計算力学シンポジウム開催計画

議事：

1) 前回議事録の確認

- ・資料2を用いて前回議事録案の説明があり確認された。

2) 委員の交代について

- ・以下の新委員が承認された。（敬称略）
高木周（東京大学）日本機械学会計算力学部門担当
松本敏郎（名古屋大学）日本計算数理工学会担当
横野泰之（東京大学）可視化情報学会担当
- ・以下の委員の辞任が承認された。（敬称略）
海保真行（日立製作所）
西村直志（京都大学）

3) 第9回計算力学シンポジウム報告

- ・資料3を用いて、令和元年12月11日に開催された第9回計算力学シンポジウムの報告があった。

4) 第10回計算力学シンポジウムについて

- ・幹事学会は可視化情報学会とし、横野先生にシンポジウムの幹事をお引き受けいただいた。
- ・本年度の開催日は、令和二年12月7日（月）に決定した。
- ・日本学術会議の講堂は工事中の予定のため、会場として既に日本学術会議の大きな会

議室を予約している。

- ・日本学術会議の期が変わるため、主催を総合工学委員会とする。総合工学委員会の委員に挨拶等の関係を持っていただく。(プログラム案作成時)
- ・第Ⅰ部は各学会から推薦された若手研究者の発表とし、第Ⅱ部はトピックスの招待講演あるいはパネルとする。
- ・各学会には若手研究者を推薦いただく。6月末を締切として、横野先生に連絡する。
- ・連絡内容には、講演者名、所属、メールアドレス、講演タイトル、を含める。
- ・講演者の紹介者として各学会の会長にも出席いただく。会長の都合が悪い場合には代理でもよい。
- ・第Ⅱ部のトピックスは、新型コロナに関するものとする。ポストパンデミックの計算力学。
- ・第Ⅱ部講演者として、
 - 3密を避ける：西浦先生（北大）あるいは大森先生（北大）（萩原先生が打診）
 - 飛沫飛散シミュレーション：ソフトウェア・クレイドル（平野先生が打診）
 - スパコンの貢献：（吉村先生、古田先生、松本先生が打診）
- ・新型コロナの状況によっては、通常のシンポジウムの形にはできないことが考えられるので、対面+オンライン、あるいは、オンラインのみの開催も可能性として含むものとする。プログラムにも記載する。
- ・今後のスケジュール
 - 6月末に、横野先生に情報を集約し、プログラム案を作成する（仮でもよい）。
 - 分科会で承認の後、7月31日に開催予定の総合工学委員会で承認を受ける。

5) その他

- ・次回の小委員会は第10回計算力学シンポジウムの昼休みの時間帯に開催する。ただし、まだ新しい期の小委員会は発足していないものと予想されるため、現在の小委員会メンバーに仮の小委員会としてお集まりいただく。

以上